

# R3年度 原町小学校 通学路対策箇所図

## 【対策検討メンバー】

- ・教育委員会、学校(学)
- ・道路管理者(道)
- ・防犯担当部署(区民)
- ・警察署交通課(警・交)
- ・警察署生活安全課(警・生)

### (原町小2)

北東の位置の橋のため、ガードレールや柵が途切れ、川原に降りていくことができる状態にある。危険の注意喚起をする立て札もなく、児童が興味本位で降りていってしまう可能性がある。

#### <対策内容>

- ・児童への交通安全指導(学)
- ・ガードレール設置について検討(道)
- ・パトカーによるパトロール(警・生)

### (原町小1)

連れ込まれやすい場所が数か所あり、実際に児童が声を掛けられ、連れ込まれたことがある。

#### <対策内容>

- ・児童への安全指導(学)
- ・商業施設等に「かけこみ110番の店」の協力依頼(学)
- ・パトカーによるパトロール(警・生)


### (原町小3)

原町児童館本館を利用する児童の下校時の通学路。横断歩道の距離が長く、五輪方面から来る車両からは見通しが悪い部分がある。信号待ちを嫌い、十分に減速せずに通過する車両が多い。

#### <対策内容>

- ・児童への交通安全指導(学)
- ・注意喚起看板の設置を検討(国道)



	: 通学路
	: 交通対策箇所
	: 防犯対策箇所